

平成25年度 第20報 (2月27日)

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会
指導部

（住所）三重県津市広明町323-1

（Tel）059-228-1205

（HP）<http://www.miegyoren.or.jp/>

＊ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入り口があります。

【海況=26日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は7.0℃～8.6℃で、白子港の水温は、高めで推移しています。

＜プランクトン＞植物プランクトンが発生している漁場があります。今後の動向に気を付けて下さい。

＜栄養塩量＞南勢地区で少なくなっています。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

予測潮位と比較して、27日(0時～9時)で－28cm～－19cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

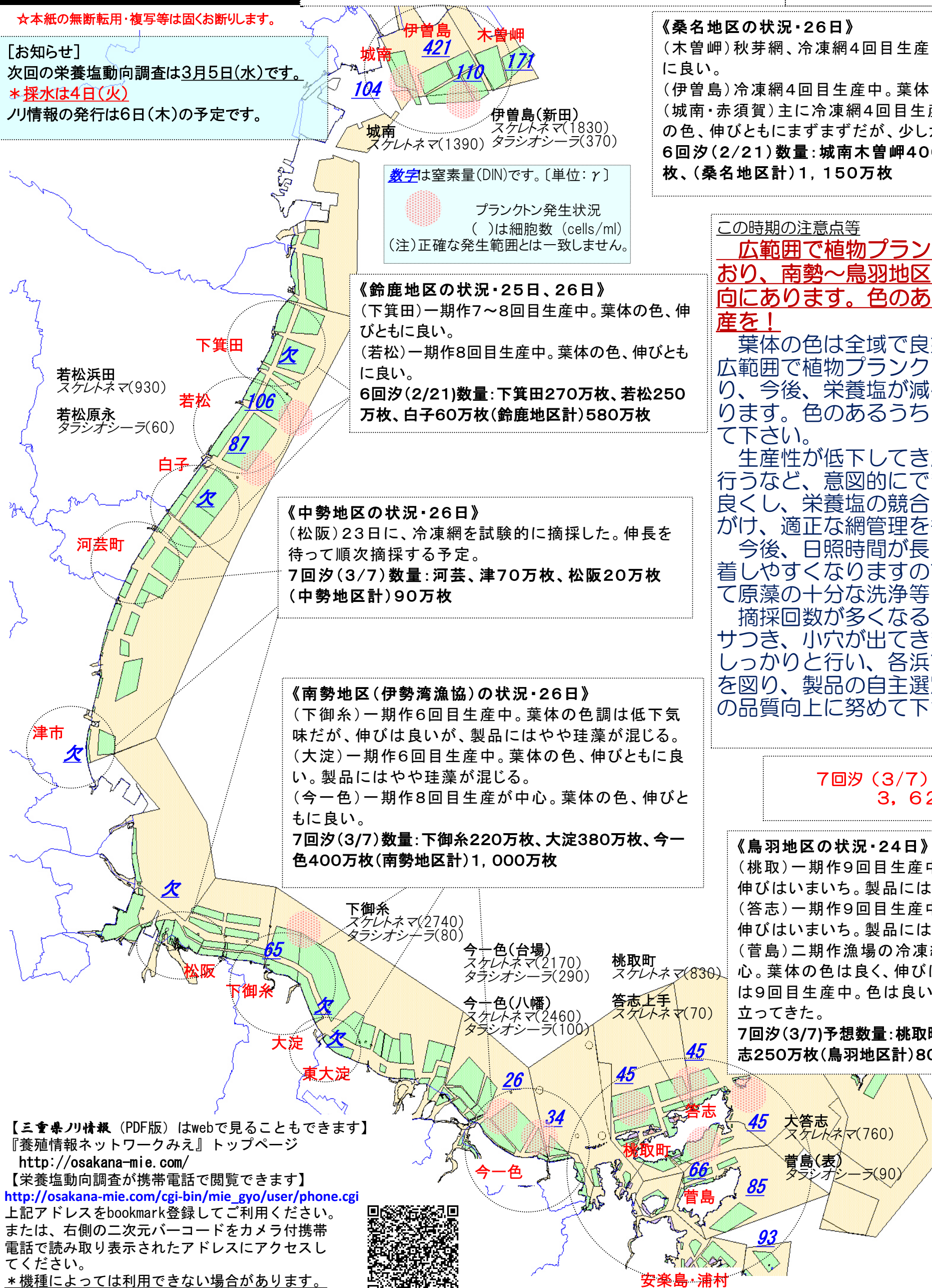
★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は3月5日(水)です。

＊採水は4日(火)

り情報の発行は6日(木)の予定です。



この時期の注意点等

広範囲で植物プランクトンが発生しており、南勢～鳥羽地区で栄養塩が減少傾向にあります。色のあるうちに全力で生産を！

葉体の色は全域で良好な状況ですが、広範囲で植物プランクトンが発生しており、今後、栄養塩が減少する可能性があります。色のあるうちに全力生産に努めて下さい。

生産性が低下してきた網の早期撤去を行うなど、意図的にできる限り潮通りを良くし、栄養塩の競合を避けることを心がけ、適正な網管理を行って下さい。

今後、日照時間が長くなり、珪藻が付着しやすくなりますので、珪藻対策として原藻の十分な洗浄等を心がけて下さい。

摘採回数が多くなるにつれ、製品にガサつき、小穴が出てきますので、対策をしっかりと行い、各浜でミンチ目の統一を図り、製品の自主選別を徹底し、製品の品質向上に努めて下さい。

7回汐(3/7)出荷見込み数量
3,620万枚

【三重県り情報(PDF版)はwebで見えることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

＊機種によっては利用できない場合があります。



★り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルの閲覧には、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。